

ANIVIN DE FRANCE

Association Nationale Interprofessionnelle

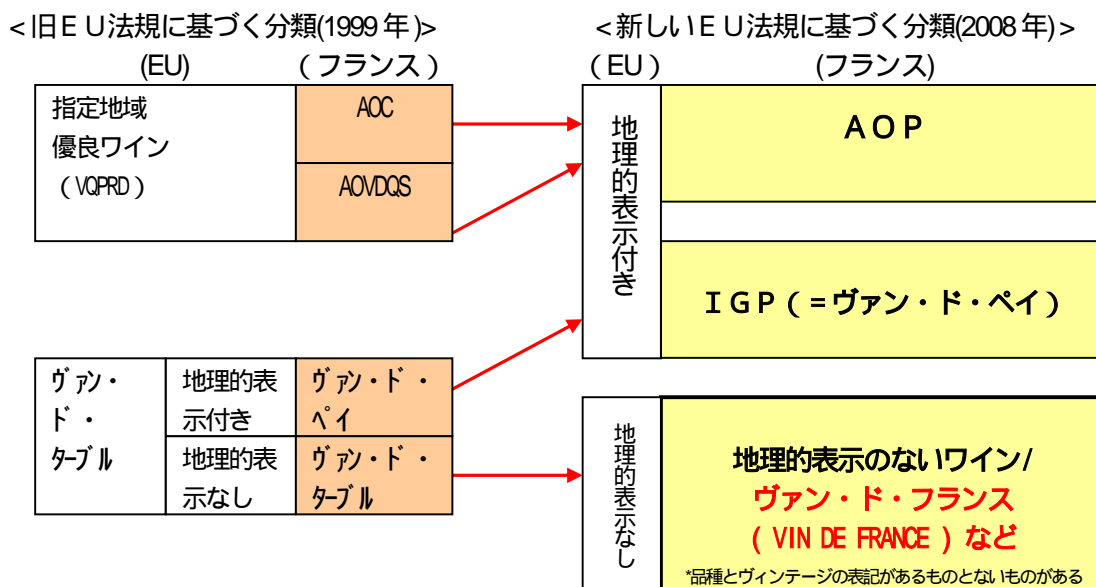
2010年7月22日 ANIVIN DE FRANCEプレスリリース

1. ヴァン・ド・ターブルから『ヴァン・ド・フランス』へ

2008年のEUのワイン共通市場制度(OCM)の改革により、これまでの「V.Q.P.R.D. (指定地域優良ワイン)」と「ヴァン・ド・ターブル(日常消費用ワイン)」という2つのワインの分類は「地理的表示付きワイン」と「地理的表示のないワイン」という分類に変更されました。

これに伴いフランスでは「地理的表示のないワイン」を「ヴァン・ド・フランス」などの名称で呼ぶ事となり、このカテゴリーのワインのラベルに品種とヴィンテージを表記する事が可能となりました。

【 新しい分類 】



「ヴァン・ド・フランス」の表記は、以下の二つを保証しています。

1. フランス国内で造られたワインということ。
2. 世界で認められる技術の高さ。

フランスや他の国々でも「ヴァン・ド・フランス」のワインは、飲む人にフランスワインの喜びをもたらします。この表記は、心地よい果実味豊かな赤ワイン、エレガントな白ワイン、味わい深い口ゼワインをシンプルに表しています。

フレンチ・カジュアルワイン

「フレンチ・カジュアルワイン」は、ヴァン・ド・フランスなど地理的表示のないワイン及び旧ヴァン・ド・ターブルのワインを対象とした日本での活動名です。

「フレンチ・カジュアルワイン」のプロモーション活動

- ・ ワイン東京」と「ワイン関西」に出展し、紹介。
- ・ フレンチ・カジュアルワインを網羅したカタログを作成
- ・ 媒体にも紹介

ANIVIN DE FRANCE

Association Nationale Interprofessionnelle

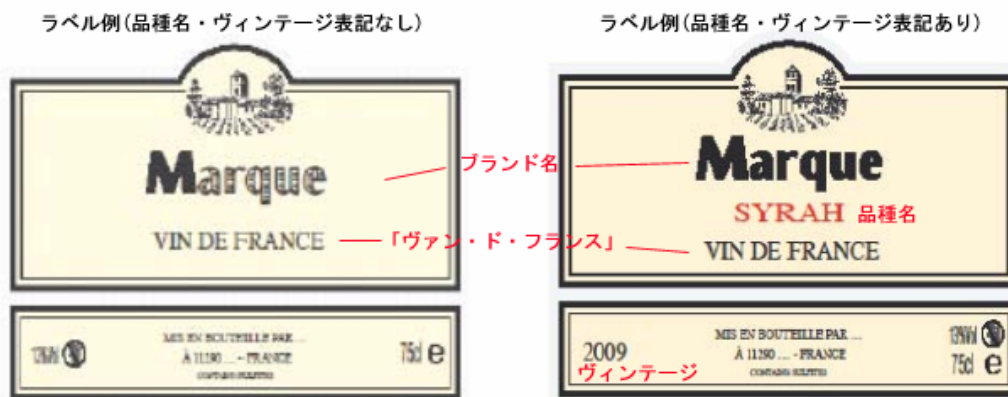
2010年7月22日 ANIVIN DE FRANCEプレスリリース

2. 「ヴァン・ド・フランス」により、これまでと変わる事

1. ラベル表記：任意でぶどう品種名とヴィンテージを表記することが可能となりました。

生産者は、ワインの原料となった一つまたは複数のぶどう品種の名前とヴィンテージをラベルに任意で記載することが出来る様になりました。

【 ラベル例 】



- ぶどう品種名：一つの品種名を記載する場合は、当該品種を 85%以上使用していると表示することができます。二つあるいはそれ以上の品種名を記載する場合は、当該ワインがそれらの品種で 100%構成されていることが条件で、品種名は多い方から順番に記載します。
- ヴィンテージ（収穫年）：最低 85%以上が当該年に収穫されたぶどうからつくられている場合に表示することができます。
- ラベル表示の詳細は：http://www.franceshoku.com/pdf/ANIVIN_final.pdf

2. 管理・運営組織

「ヴァン・ド・フランス」の管理はFranceAgrimer（フランス・アグリメール：フランスワインを統括する公的機関）が行い、運営はANIVIN DE FRANCE（ヴァン・ド・フランス委員会）が携わっています。

ANIVIN DE FRANCEは、旧制度でヴァン・ド・ターブルとヴァン・ド・ペイを管轄していた ANVTを前身としています。

ANIVIN DE FRANCE

Association Nationale Interprofessionnelle

2010年7月22日 ANIVIN DE FRANCEプレスリリース

3. 「ヴァン・ド・フランス」のめざすもの

「ヴァン・ド・フランス」は、以下の3項目を軸としています。

1. ブランド名を優先
2. 一つまたは複数の品種を通したワインの味わいを重視
3. フランス産であることを明記

「ヴァン・ド・フランス」のワインは多くの場合、ブランド名を付けて販売されています。このため小売店などの店頭で、簡単に見つけることができます。このようにブランド名があることにより選びやすくなると同時に、安定した味わいであることの保証にもなります。

「ヴァン・ド・フランス」の生産者にとってのメリットは、異なる地域のぶどうをブレンドしてよりフレキシブルで、創造性に富んだ品揃えを提供することができることにあります。シャルドネやシラーといった個性ある複数のぶどう品種をブレンド（アッサンブラージュ）することで、これらの品種がお互いに補完しあい、調和の取れた、飲みやすいワインを造ることができます。例えば、カベルネ・ソーヴィニヨンの力強さを、メルロのピロードのような滑らかさや繊細さと合わせることができます。この新たなブレンドの自由と、それが生み出す革新は「ヴァン・ド・フランス」の中長期的な目標の一つです。

ラベルに品種とヴィンテージを記載することは、消費者により分かりやすくするというEUの意向です。

「ヴァン・ド・フランス」のワインは、産地よりもワインの味わいを重視することにより、消費者の期待と要求により柔軟に対応できるようになります。「ヴァン・ド・フランス」の目的の一つは年間を通して、そして毎年、一貫した味わいを提供できるようにすることです。そしてフランスというブランド力を強化し、消費者の信頼を獲得することにあります。

Contact :

フランス食品振興会 / SOPEXA JAPON 担当：新藤 雄大
TEL 03 5789 0081 FAX 03 5789 0087 Takehiro.shindo@sopexa.com

ANIVIN DE FRANCE Valérie Pajotin - 12 rue Ste-Anne 75001 Paris
Tél : 01 47 03 45 44 fax : 01 47 03 97 99 E-mail : anivin@anivin.org